

【学校教育目標】りこうで たっしやで ほがらかな 稲穂の子

【R7 経営方針】誰一人取り残さず全ての子どもの可能性を引き出す教育の実現を目指す

目指す子ども像 (ICP)

主体的に考え判断していく力

◎重点

- わかったことや思ったことを伝えることができる
- ◎ より良いものを作り出すために協働できる
- 学習したことや他の意見をもとに答えを見付ける
- 自分も相手も価値ある存在として大切にする
- 自分の体を知り、体力向上や健康に気を付ける
- 人の話や文をしっかりと理解する
- ◎ より良い行動を考え、進んで取り組む
- 自他の命を大切にされた行動をとることができる

働きがいのある学校

子どもの
主体的な
姿を引き出し
伴走していく
あたたかい
学校

I 全職員で一体感のある生徒指導 ★あたたかいかかわり

II 心理的安全性の高い学級・職場づくり
(支持的なあたたかい学校風土の醸成)
★いじめを許さない→「いじめ見逃し0」

III 教育 DX の推進

- ①ICT を活用した包括的な学校改善
■働き方改革×ICT⇒時間の創出⇒働きがいへ
- ②資質・能力を育む授業への工夫・改善
■授業改善×ICT
⇒主体的に学ぶ力、資質・能力の育成
■主体的学びを通じて自己肯定感を高める
■系統的に情報活用能力の育成を図る
■学びの保障×ICT⇒オンラインで双方向の学び

IV 教育相談しやすい学校の実現
児童の困り感解消へ組織で効果的な支援

V トライ&エラーの精神で、創造的・組織的に
業務を推進させる業務マネジメント

VI 体力・生活習慣の向上へ自己調整する力の醸成
「チャレンジ 2025」の実施

VII 豊かな学び・成長を支える地学協働の推進
■地域と学校の win-win へ向けた CS・PTA の連携
■9年間で資質・能力を高める小中一貫教育の推進

R7 チーム稲穂小スローガン「あたたかいチーム力」

特別支援教育の視点

全職員のあたたかいかかわり

支え合い高め合う協働意識